

## 平成23年度 第5回帯広市健康づくり支援部会議事録

日 時：平成24年2月20日（月）  
高齢者支援部会・健康づくり支援部会  
合同部会終了後  
午後7時55分～8時20分  
場 所：帯広市役所 10階 第3会議室

### ●会議次第

1. 開会
2. 会議
  - (1) 平成23年度第4回帯広市健康づくり支援部会議事録（案）の確認
  - (2) 平成24年度健康推進課関係予算（案）
  - (3) その他
3. 閉会

●出席委員：井出渉部会長、吉村典子委員、相馬昇委員、佐土根由委員、高橋きみ子専門委員、有岡秀専門委員、高橋セツ子専門委員

### ●議事録

#### ○事務局

それでは、ただいまから、平成23年度第5回健康づくり支援部会を始めさせていただきます。  
本日の委員の出席は、健康づくり支援部会、委員8名中、7名のご出席をいただいておりますことから、過半数を超えており本日の部会は成立しております。  
それでは、これより議事進行につきましては、井出部会長にお願いいたします。

#### ○部会長

それでは、会議に入らせていただきます。  
まず、(1) 前回会議の議事録の確認ですが、この議事録は、この場でご確認いただいた後、公開される予定となっております。  
議事録につきまして、ご質問やご意見があればお願いいたします。  
[質疑応答なし]

#### ○部会長

他になければ、議事録は了承されたものといたします。  
次に、(2)、平成24年度健康推進課関係予算（案）についてを議題といたします。  
事務局、説明願います。

#### ○事務局

平成24年度の健康推進課関係予算（案）につきまして、説明させていただきます。  
資料は1と2になりますが、始めに「資料1」をご覧ください。  
平成24年度の健康推進課予算の概要であります。総事業費は、8億6千2万3千円です。  
内訳といたしましては、左上に、記載してありますように保健衛生総務費が1億2千841万1千

円、そのうち、保健衛生推進費が1千99万8千円、食・運動改善推進費が86万6千円、公衆浴場対策費が1千564万8千円 などとなっております。

なお、一番下にあります介護老人保健施設整備補助事業費ではありますが、これは、医療法人社団 博愛会が今年の6月に介護老人保健施設を開設する予定となっておりますが、この施設整備の補助であり、既に、債務負担について議決されており、5年間で債務を解消することになっております。

平成24年度につきましては、1年目の債務負担の解消分として計上しており1千946万6千円となっております。

続きまして、右側に行きまして、予防費は、総額で4億6千348万円となっており、がん検診・健康診査費が、2億1千335万4千円。予防接種費が、1億8千368万6千円、感染症予防費が、4千759万2千円 などとなっております。

続きまして、左下に行きまして、保健福祉センター費は、保健福祉センターの管理に要します経費で4千467万7千円を計上しております。

最後に、右下になりますが、夜間急病診療費で、2億2千345万5千円となっております。

内訳といたしましては、夜間急病センターの管理運営費が、1億2千860万1千円、在宅当番や二次救急医療など、救急医療対策費が8千340万2千円、夜間急病センター改築費、これは基本設計、実施設計費ではありますが1千145万2千円となっております。

続きまして、資料の2、「平成24年度 健康推進課関係予算及び主な事業」であります。

左側に、平成20年度からの24年度までの5年間の予算額と対前年度の増減額の推移を記載しております。

左下の「折れ線グラフ」を見ていただきますと、一番上の線が、合計額ですが、平成20年度から22年度にかけて、同程度で推移しておりましたが、平成23年度は前年度に比べ、1億3千664万円の増となっております。

この増の主な要因は、平成23年度の新規事業でありました大腸がん検診の無料クーポン事業や、子宮頸がんや細菌性髄膜炎などの3ワクチンの接種費用助成事業などががん検診、予防接種経費の増によるものであります。平成24年度は更に7千762万6千円の増となっております。

続きまして、下の円グラフは平成24年度の予算の構成比であります。予防費が53.9%、夜間急病診療費26%、保健衛生総務費14.9%の順となっており、いずれも、かっこ書きの前年比と同程度となっております。

次に、「平成24年度の主な事業」についてであります。資料の右側をご覧ください。

始めに、「けんこう帯広21」の次期計画の策定であります。この計画が平成25年3月31日で満了するため、平成23年度に引き続き、策定に取り組むものであります。

次に、新規事業の「家族・地域の絆を育むふれあい銭湯事業」であります。この事業につきましては、家族・地域の絆を育むとともに子どもたちの公衆マナーの向上、環境負荷の低減、入浴需要の喚起を通して浴場経営の安定化を図るため、市内の公衆浴場が行う無料開放事業に対し助成を行うもの

です。

次に、子宮頸がん予防ワクチンなど「任意接種ワクチンの接種費用助成事業」であります。

平成24年度も継続して実施するため、必要な予算を計上しております。

対象者につきましては、子宮頸がん予防ワクチンは、中学1年生～高校1年生相当の女子ただし、平成24年度に高校2年生になる女子については、平成23年度までに本事業により1回目又は2回目の接種をした場合に限り対象とします。

ヒブワクチンと小児用肺炎球菌ワクチンは本年度と同様となっております。

次に、「託児付きのがん検診」であります。

女性特有のがんである、子宮がん、乳がん検診の実施日にお母さん方の受診環境を向上させるため、託児付きの検診を実施するものです。

次に、「自殺対策の推進」についてであります。

自殺対策につきましては、平成21年度から国の補助事業を活用し、市民向けの普及啓発事業や関係機関、職員が資質向上のための講習会等に取り組んでおりますが、4年目になる24年度につきましては、携帯電話やパソコンを利用して簡単にストレスチェックができる「こころの体温計」を導入するものです。

最後に、「夜間急病センターの整備」についてであります。先程も説明いたしましたが、老朽化に伴う移転改築のため、平成24年度は設計に係る予算を計上し、平成25年度には工事の着工、平成26年度に開設を予定しております。

説明は、以上でございます。

○部会長

ただいまの事務局の説明につきまして、何かご意見、ご質問ございますか。

[質疑・応答なし]

○部会長

別になければ質疑終了いたします。

○部会長

その他として委員の皆様から、何かございますか。

[質疑・応答なし]

○部会長

別になければ、事務局から何かありますか。

○事務局

次回の健康づくり支援部会の日程であります。5月上旬を予定しておりますが、日程等につきましては、井出部会長と調整のうえ、委員の皆様にご案内させていただきますので、よろしくお願いいたします。

○部会長

以上で予定されている議事は終了いたしました。本日はこれで閉会といたします。

お疲れ様でした。